

上田市公共交通活性化協議会



上田市地域公共交通総合連携計画の目標

慣れ親しんできた既存の運行形態を最大限に活用し、誰もが公平に利用できる利用者主体の公共交通体系の確立を目指す。

21年度総合事業計画の概要

1) 上田市街地循環バス実証運行(あおバス、あかバス)

中心市街地の活性化、観光客及び日常生活利用者の利便性向上を図るため、東コース、西コースの2系統で運行していたものを1系統に統合し、上田駅を中心として公共施設や観光施設等へ乗り換えせずに利用できるようにしたほか、往復の時間短縮のため、同一路線を双方向の運行とするとともに、運行方向を分かりやすくするため、それぞれ「あおバス」「あかバス」としてバス停と車両の色分けを施した。

○運行本数 1日10便(従来の東西コースで比較すると18便)

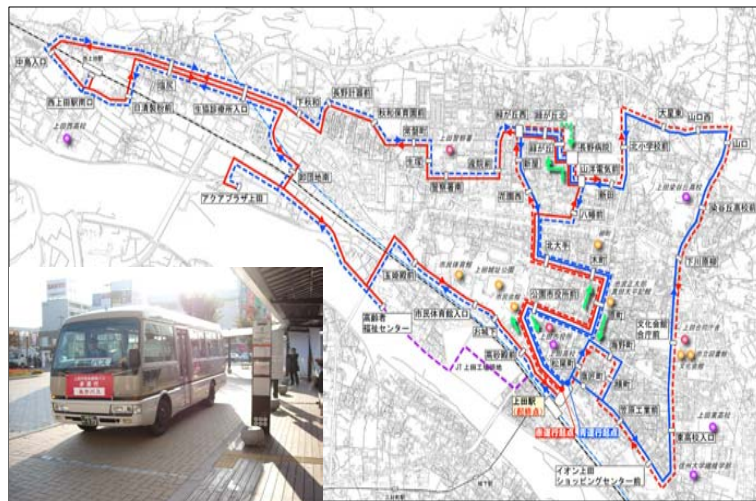
○運賃 1乗車200円(高校生以下、障害者は100円)

(ただし小学生以下は無料)

○事業費等(21年度見込み)

総事業費 26,666千円 運賃収入 4,082千円

市負担金 11,293千円 総合事業補助 11,291千円



2) 丸子地域循環バス実証運行(まりんこ号)

従来1系統で長時間かけて運行していたものを、東コース、西コースの2系統に分割し、1回の乗車時間を短縮したほか、交通不便地域を解消するため運行ルートを見直した。今後更なる利便性向上のため、一部ルート等見直しを予定。

○運行本数 1日6便(東西それぞれ3便)

○運賃 1乗車200円(高校生以下、障害者は100円)

(ただし小学生以下は無料)

○事業費等(21年度見込み)

総事業費 15,189千円、 運賃収入 1,443千円、 市負担金 6,874千円、 総合事業補助 6,872千円

